

2015年9月7日

「フーゴルやるならヒロキタっしょ！」
 外国語ではないけれど字幕がないと理解できない？ 3rd シーズン完成！
「北海道北広島市に住みたくなる動画 3rd シーズン」

2015.9.9 から 1 日 1 本ずつ計 5 本公開します。



北海道北広島市（市長 上野正三）は、定住促進プロモーションの一環として制作した「北海道北広島市に住みたくなる動画 3rd シーズン」の2015年9月9日（水）より5日連続で公開します。

URL: <http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/sumitakunaru/>
 日時: 2015年9月9日（水）午前7時より、毎日午前7時更新

北海道北広島市は、平成19年（2007年）の人口61,174人をピークに人口減少を続けており（59,401人 今年8月末現在）、人口減少をくい止めるべく定住促進を目的としたシティプロモーションに取り組んでおります。

「住みよさランキング」（都市データパック2014・2015 東洋経済新報社）において2年連続北海道第1位に選ばれた一方で、北海道外の方からの認知度があまり高いことから、もっと「住みよいまち北広島市」を知っていただきたく、「北海道北広島市に住みたくなる動画」を制作しております。

2014年12月3日に公開した1stシーズンが公開後1週間で再生回数1万回を突破し、2015年3月27日に公開した2ndシーズンと合わせて現在3万2千回を超えております。また、新聞、テレビ、インターネット等の各報道機関様に取りあげていただき、北海道映像コンテスト2015で優秀賞をいただくなど、各方面から好評だったことから、このたび3rdシーズンを制作いたしました。

なお、北広島市では「ファーストマイホーム支援制度」や「おためし移住」などの移住促進の取り組みを行っており、昨年度の市の人口は5年ぶりの転入超過となっています。

～「北海道北広島市に住みたくなる動画 3rd シーズン」の特徴～

- 住環境、レジャー、ジュニアスポーツがテーマのシナリオ
- 脚本、出演、作曲（サウンドロゴ）などを市職員が担当（1st、2ndシーズンと同じ）
- 演出、撮影、ナレーション、MAなどを制作会社に委託（1st、2ndシーズンと同じ）

【本件のお問合わせ先】

■ 北広島市

- 企画財政部 政策広報課 担当:山本 TEL:011-372-3311（内線881）



➤ 住環境、レジャー、ジュニアスポーツがテーマのシナリオ

No.1 「ザギンでフーゴル。」

「ゴルフ銀座」と呼ばれるほど数多くあるゴルフ場がテーマの作品。

本州のとあるゴルフ練習場で練習中の2人。

「今度、北海道にゴルフしに行こうか」という話になったところに、怪しげな男が割り込んできて・・・。



No.2 「アスリート名産地。(予定)」

幼少期から体の動かし方を学び、将来的な運動能力の向上を目指して実施しているジュニアスポーツ塾がテーマの作品。

運動が苦手という大人が、子どもたちと一緒に運動してみるが・・・。



No.3 「家から何歩で散歩道？」

北広島市団地地区にある自転車歩行者専用道路「トリムコース」がテーマの作品。

通行する人に「〇〇〇〇をおしえてください」と質問。年齢をたずねているように思えるが、実は・・・？



No.4 「番外地だけど大人気。」

すぐそばにある大自然「レクリエーションの森」がテーマの作品。

とあるオフィスの昼休み。「休日に子どもと遊んだけど、どこがいいんだろう？」と同僚に相談したところ、レクリエーションの森をすすめられる。他の社員もすすめるが、楽しみ方が人それぞれ。ついに揉めだし・・・。



No.5 「やっぱ公園でしょ。」

道内でも人口一人当たりの公園面積が大きい住環境がテーマの作品。

「北広島市ウルトラクイズ」に挑戦する回答者。最終問題で『トリムコースに面する公園の名前をすべて答えよ』という出題。回答者は答えられるか？



➤ 脚本、出演、作曲（サウンドロゴ）などを市職員が担当

<脚本>

企画財政部政策広報課の職員が制作しています。

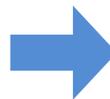
原案となっているキャッチフレーズも職員が制作しています。

※同じキャッチフレーズをポケットティッシュ、うちわ、映像等に展開するプロモーション手法を採用しています。

1	1873 米革命
2	自宅からスカイツリーまで、9900 秒。
3	じつは、札幌じゃない。
4	待たなくていいよ。
・	・・・



うちわ



ポケットティッシュ



使い捨てカイロ

<出演>

募集に応じた市職員とその子ども達を集めました。

<サウンドロゴの作曲>

音楽経験のある職員が制作しています。

<撮影場所の確保>

市の施設のほか、民間管理施設との撮影交渉などは、市職員が直接行っております。

メリット

- ① 本来、制作会社に依頼する業務を自前で行ったことで費用を圧縮！
- ② 地元を知り尽くした市職員だからこそ、特徴を活かしたシナリオに！
- ③ 職員が制作に関わることで全庁的な連帯感が高まり、他部署の職員もシティプロモーションに積極的に！

➤ 演出、撮影、照明、録音、ナレーション、MA を制作会社に委託

後工程をプロの制作会社（株式会社札幌映像プロダクション様）にお任せすることで、完成品を高いレベルに引き上げています。

公開スケジュール

公開日	タイトル
H27.9.9 (水)	ザギンでフーゴル。
H27.9.10 (木)	アスリート名産地。(予定)
H27.9.11 (金)	家から何歩で散歩道？
H27.9.12 (土)	番外地だけど大人気。
H27.9.13 (日)	やっぱ公園でしょ。

※動画は現在、Youtube に限定公開でアップしており、下記 URL からのみご覧いただくことができます。公開日までは URL の掲載等をお控え願います。

https://www.youtube.com/playlist?list=PLdZ10CxWNMGqX0Y1noX8qq1nfN_17_z0J

